

## 2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2024年10月11日

東

上場会社名 リックソフト株式会社 上場取引所  
コード番号 4429 URL <https://www.ricksoft.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 大貫 浩  
問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 加藤 真理（TEL）03-6262-3947  
半期報告書提出予定日 2024年10月11日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	4,309	23.9	223	△23.6	231	△21.4	177	—
2024年2月期中間期	3,478	27.1	291	4.2	294	△1.4	△38	—

(注) 包括利益 2025年2月期中間期 165百万円（—%） 2024年2月期中間期 △29百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	38.91	—
2024年2月期中間期	△8.58	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	6,588	2,927	44.4
2024年2月期	5,965	2,767	46.4

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 2,927百万円 2024年2月期 2,767百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,147	22.1	813	22.2	816	20.7	587	118.4	129.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期中間期	4,550,300株	2024年2月期	4,550,300株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	3,966株	2024年2月期	166株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年2月期中間期	4,549,591株	2024年2月期中間期	4,542,390株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結会計期間	7
中間連結包括利益計算書	8
中間連結会計期間	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(収益認識関係)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、自動車生産の回復や企業の業績改善を背景に投資意欲の強さが維持されていることに加え、個人消費も定額減税などの各種政策の効果と相まって持ち直すことが予想されるなど回復基調が鮮明となった期間でありました。この結果、4月から6月期のGDP速報値が2四半期ぶりのプラス成長となりました。また、世界経済においてもインフレが一服し成長の底堅さをみせています。

当社グループが属する情報サービス分野においては、人口減少や少子高齢化に伴い人手不足が恒常化する中、経済社会活動を維持・発展させていくため、人手の代替だけでなく、革新的なサービスの提供にもつながるデジタルの力を活用し生産性の改善、持続可能性技術への投資という流れのもと、「DX(デジタル・トランスフォーメーション)」推進が加速しており、IoT、AI、クラウド、5G、RPA(Robotic Process Automation、ロボットによる業務の自動化)、FinTech、エッジコンピューティングなどの先端技術を活用したIT投資への需要が引き続き堅調に推移しました。

このような状況の中で当社グループは、顧客ニーズや企業意識の変化による、問題や不安の解決に対して製品やサービスの可能性を新たな形にし、発信してまいりました。これらの利用状況は、順調に推移しております。

#### <製品・サービスについて>

- ・クラウドマネージドサービス「RickCloud」のサービス内容拡充(2024年7月)
- ・アトlassian社が提供する「Confluence」「Jira」などを利用する企業に向けた運用伴走支援サービス「サポートプラス」のプランメニューを刷新(2024年5月)
- ・アトlassian社が提供するSaaS「Atlassian Cloud(アトlassian・クラウド)」のEnterprise(エンタープライズ)プラン利用企業限定の支援サービスを開始(2024年4月)

#### <市場からの評価について>

- ・アトlassian社が最も優れたパートナーを表彰する「Atlassian Partner of the Year Awards 2023」で、「クラウド移行部門」を受賞(2024年5月)
- ・『High-Growth Companies Asia-Pacific 2023』アジア太平洋地域の急成長企業500社に6年連続で選出(2024年3月)

また、社内においてもDXの推進、働き方改革の実施により、さらなる生産性の向上、コストダウン等を目指し、情勢に順応した社内改革を推し進めております。今後も全役職員が一丸となり、既存顧客の深耕と新規顧客の獲得による受注拡大に加えDXの推進を図ってまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、売上高4,309,985千円(前年同期比23.9%増)、営業利益223,092千円(前年同期比23.6%減)、経常利益231,621千円(前年同期比21.4%減)となりました。親会社株主に帰属する中間純利益177,015千円(前年同期比は親会社株主に帰属する中間純損失38,968千円)となりました。

なお、当社グループは「ツールソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載をしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ622,603千円増加し、6,588,429千円(前連結会計年度比10.4%増)となりました。主な要因は、現金及び預金が284,180千円、前払費用が459,378千円増加した一方で、売掛金及び契約資産が209,727千円減少したことによります。

### (負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ463,192千円増加し、3,661,153千円(前連結会計年度比14.5%増)となりました。主な要因は、契約負債が430,187千円、買掛金が22,541千円増加したことによります。

### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ159,411千円増加し、2,927,276千円(前連結会計年度比5.8%増)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が177,015千円増加したことによります。

### (キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ284,180千円増加し、当中間連結会計期間末には3,442,136千円となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、355,470千円(前年同期は231,483千円の使用)となりました。これは主に、契約負債の増加額430,187千円、税金等調整前中間純利益231,621千円、前払費用の増加額459,413千円、売上債権の減少額208,741千円があったことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、63,890千円(前年同期は16,489千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出11,646千円、敷金及び保証金の差入による支出45,117千円があったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、5,772千円(前年同期は7,414千円の獲得)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出5,772千円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績につきましては、2024年4月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正の必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,157,955	3,442,136
売掛金及び契約資産	946,578	736,851
電子記録債権	-	363
仕掛品	26,413	35,971
前払費用	1,528,675	1,988,053
その他	34,360	35,518
流動資産合計	5,693,983	6,238,894
固定資産		
有形固定資産	84,184	101,781
無形固定資産	37,828	43,232
投資その他の資産	149,829	204,521
固定資産合計	271,842	349,535
資産合計	5,965,825	6,588,429

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	614,785	637,327
未払法人税等	53,785	51,224
契約負債	2,283,865	2,714,053
賞与引当金	65,128	71,247
受注損失引当金	-	153
その他	149,160	140,114
流動負債合計	3,166,725	3,614,122
固定負債		
資産除去債務	31,235	47,031
固定負債合計	31,235	47,031
負債合計	3,197,961	3,661,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,431	350,431
資本剰余金	385,431	385,431
利益剰余金	2,001,596	2,178,612
自己株式	△604	△6,328
株主資本合計	2,736,856	2,908,147
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	31,008	19,128
その他の包括利益累計額合計	31,008	19,128
純資産合計	2,767,864	2,927,276
負債純資産合計	5,965,825	6,588,429

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	3,478,858	4,309,985
売上原価	2,439,057	3,132,493
売上総利益	1,039,800	1,177,491
販売費及び一般管理費	747,950	954,399
営業利益	291,850	223,092
営業外収益		
受取利息	2	16
為替差益	589	6,014
販売奨励金	2,163	2,482
その他	101	65
営業外収益合計	2,857	8,578
営業外費用		
株式交付費	56	-
支払手数料	-	48
営業外費用合計	56	48
経常利益	294,652	231,621
特別損失		
信託型ストックオプション関連損失	358,824	-
特別損失合計	358,824	-
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△64,172	231,621
法人税、住民税及び事業税	75,273	66,977
法人税等調整額	△100,476	△12,371
法人税等合計	△25,203	54,606
中間純利益又は中間純損失(△)	△38,968	177,015
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△38,968	177,015

## 中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△38,968	177,015
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	9,279	△11,879
その他の包括利益合計	9,279	△11,879
中間包括利益	△29,689	165,135
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△29,689	165,135

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△64,172	231,621
減価償却費	11,972	15,060
為替差損益(△は益)	△1,949	△6,795
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,444	6,158
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△4,113	153
受取利息	△2	△16
支払手数料	-	48
株式交付費	56	-
信託型ストックオプション関連損失	358,824	-
売上債権の増減額(△は増加)	21,913	208,741
棚卸資産の増減額(△は増加)	12,554	△9,558
前払費用の増減額(△は増加)	△362,546	△459,413
仕入債務の増減額(△は減少)	△393,087	22,607
契約負債の増減額(△は減少)	421,300	430,187
未収消費税等の増減額(△は増加)	4,708	-
未払消費税等の増減額(△は減少)	29,747	△52,065
その他	△8,625	52,544
小計	32,023	439,275
利息の受取額	2	16
信託型ストックオプション関連損失の支払額	△230,810	-
法人税等の支払額	△38,231	△83,820
法人税等の還付額	5,532	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△231,483	355,470
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,993	△11,646
無形固定資産の取得による支出	△5,463	△6,619
敷金及び保証金の差入による支出	△3,031	△45,117
従業員に対する貸付けによる支出	-	△911
従業員に対する貸付金の回収による収入	-	403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,489	△63,890
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	7,459	-
自己株式の取得による支出	△44	△5,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,414	△5,772
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,152	△1,626
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△232,405	284,180
現金及び現金同等物の期首残高	3,070,797	3,157,955
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,838,392	3,442,136

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
一時点で移転される財又はサービス	2,110,822	2,229,125
一定期間にわたり移転される財又はサービス	1,368,035	2,080,859
顧客との契約から生じる収益	3,478,858	4,309,985
外部顧客への売上高	3,478,858	4,309,985